消防署と消防団（地域の人々の協力）

消防署の人と消防団の人は、どこが同じで、どこがちがうのだろう

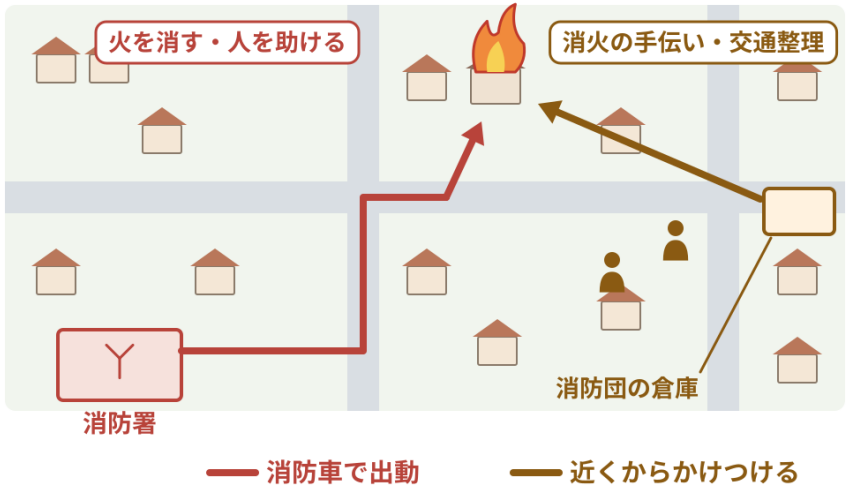
消防署の人

1 **仕事** 消防の仕事をしている（市や町の消防の職員）

2 **いる所** 交代で、消防署にいつもいる

3 **訓練** 毎日のように、消火や救助の訓練をする

火事のとき（架空の町）



消防団の人

1 **仕事** ふだんは、店や会社、農業など、べつの仕事

2 **いる所** 地域に住み、火事のときは近くから集まる

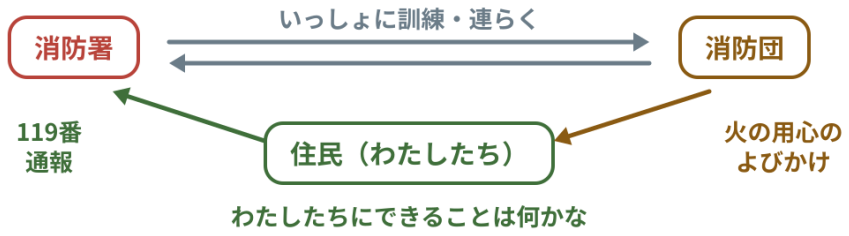
3 **訓練** 仕事が休みの日や夜に、訓練をする

同じ：火を消し、地域の人の命とくらしを守る

ふだんの消防団の活動（火事を防ぐ）

夜の見回り	消防署と訓練	道具の点検
「火の用心」とよびかける	消防署の人といっしょに訓練	消火の道具や消火栓を調べる

地域の人々の協力



※ 模式図。町は架空。消防団の活動や集まり方は、地域によってちがう。